

希望する領域から看護師としてのスタートを切る！

私は絶対に望む領域の看護がしたい！

志望動機作成 ワークシート

better matchingにむけて 希望する診療科への配属を目指しましょう！！

「どの診療科に配属して欲しい」ではなく、「この診療科でどの領域のどのような看護がしたい」ということを伝えなければ希望はかなえられません。
また、自分の望む看護を提供するために、自分自身への課題を明確にし、課題克服に向けてどのような努力をするのかを表現することも必要です。

4つのカテゴリーをまとめてみましょう

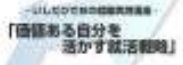
1. 意志(どの領域のどんな看護がしたいのか)
2. 動機(なぜそれがしたいのか)
3. 具体的行動計画(そのために自分が取り組むこと)
4. 決意(ほんとに頑張る！)

監修: 石田秀朗

400字でまとめてみよう 宣言！私は_____で看護師のスタートを切る！

思いっくままにいろいろな言葉で書いてみよう

それを400字の文章にしよう



意志(この領域のこんな看護がしたい)

-
-
-
-

40字でまとめよう

動機(それはなぜ?)

-
-
-
-

40字でまとめよう

具体的行動計画(どんな自分をつくる?)

-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-

280字でまとめよう...まずは箇条書きで

箇条書きの1つを詳しく説明

決意(ほんとに頑張る!)

-
-
-

40字でまとめよう

思いつくままにいろいろな言葉で書いてみよう

それを約400字の文章にしよう

意志(この領域のこんな看護がしたい)

- ・お母さんが安心して任せられる
- ・お父さんも安心できる
- ・子どもが親しみを持てる
- ・やさしくて時には厳しく
- ・お母さん代わり

動機(それはなぜ?)

- ・子どもが好き
- ・子どもの頃入院して看護師さんにあこがれた
- ・子どもを救いたい
- ・看護師になりたい子を増やしたい
- ・子どもと遊ぶのが苦痛ではない

具体的行動計画(どんな自分をつくる?)

- ・小児の心理を勉強
- ・適切な看護技術
- ・自信を持って接する
- ・お母さんとのコミュニケーション
- ・子ども目線
- ・うそをつかない
- ・説明してから処置をする
- ・いつもニコニコしている
- ・やさしい対応
- ・叱るときは叱る
- ・異常の早期発見
- ・いろいろなところに気を配る
- ・両親への説明はきちんと
- ・不安を聞く
- ・子どもの権利保障

決意(ほんとに頑張る!)

- ・小児看護がしたくて看護師になった
- ・絶対やる!

約40字でまとめよう

私は小児科病棟で、両親が安心できる信頼される看護師になりたいと考えています。

約40字でまとめよう

私は子どもが大好きであり、入院で不安な子どもを援助し、両親を支えたいからです。

約280字でまとめよう...まずは箇条書きで

- 子どもや両親の不安を和らげるためには
- ①いつも相手の立場で考え行動する
 - ②異常を早期発見できる確かな目を養う
 - ③自信を持った対応の3つが重要だと考えます

箇条書きの1つを詳しく説明

特に子どもは大人よりも急変することが多いので、②は重要なことだと思います。したがって確かな目を養えるように、知識を勉強するだけでなく、出来るだけ子ども達のベッドサイドに足を運んで、経験から多くの知識を身につける必要があると思っています。また、子どもは入院という特殊な環境で、不安が大きいものですが、少子化の影響もあり、従来よりも両親の不安も大きいと言われています。そのため両親にも安心感を与えるような心のケアが必要で、看護師は子どもと遊ぶ中での的確な観察と判断をし、それを両親にアピールすることも重要だと思います。私はそんな事が自然に出来る看護師を目指します。

約40字でまとめよう

私は小児科の看護師になることに憧れて看護師を目指したので、努力は惜しみません。

言いたいことはわかるのですが、もっと意志の強さを伝えるためには、数値化した目標を明確に表現して、その目標をいつまでに、どのような方法で達成しようと考えているのかを書くの良いのではないのでしょうか？
そんなことを意識してもう一度書いてみましょう。

志望動機 1

私は貴院の小児科病棟で、両親が安心できる信頼される看護師になりたいと考えています。なぜなら、私は子どもが大好きであり、入院で不安な子どもを援助し、両親を支えたいからです。子どもや両親の不安を和らげるためには

- ①いつも相手の立場で考え行動する
- ②異常を早期発見できる確かな目を養う
- ③自信を持った対応

この3つが重要だと考えます。

特に子どもは大人よりも急変することが多いので、②は重要なことだと思います。したがって確かな目を養えるように、知識を勉強するだけでなく、出来るだけ子ども達のベッドサイドに足を運んで、経験から多くの知識を身につける必要があると思っています。また、子どもは入院という特殊な環境で、不安が大きいものですが、少子化の影響もあり、従来よりも両親の不安も大きいと言われています。そのため両親にも安心感を与えるような心のケアが必要で、看護師は子どもと遊ぶ中での的確な観察と判断をし、それを両親にアピールすることも重要だと思います。私はそんな事が自然に出来る看護師を目指します。私は小児科の看護師になることに憧れて看護師を目指したので、努力は惜しみません。



志望動機 2

私は貴院の小児科病棟で、両親が安心して子どもを任せられるような看護師になりたいと考えています。なぜなら、私は子ども好きであり、入院中の子どもと両親の不安を和らげる援助がしたいからです。その様な援助には

- ①異常を早期発見できる確かな目を養う
- ②いつも相手の立場で考え行動する
- ③自信を持った対応

この3つが重要だと考えます。

大人よりも急変しやすく、訴えも不確かな小児の看護では、①の確かな目を養うことが特に求められます。したがって今のうちに小児看護の知識力を高める必要があると考え、国家試験の模擬テストで小児看護は毎回全問正解することを目標にして、毎日1時間は小児の勉強にあてています。また、現在少子化の影響もあり、従来よりも両親の不安が大きいと言われています。そのため両親にも安心感を与えるようなケアが必要だと考えますが、それは私自身が出来るだけ子ども達のベッドサイドに足を運んで、経験から多くの知識を身につけ、堂々とした対応をすることに尽きると考えています。就職して1年後は、堂々と対応できる小児病棟の看護師になることを目標に努力したいと思っています。

この人は、小児看護がしたいということを表示していますが、病院研究をしてみて、その病棟の看護に共感したというパターンで書くのも良いと思いますよ！